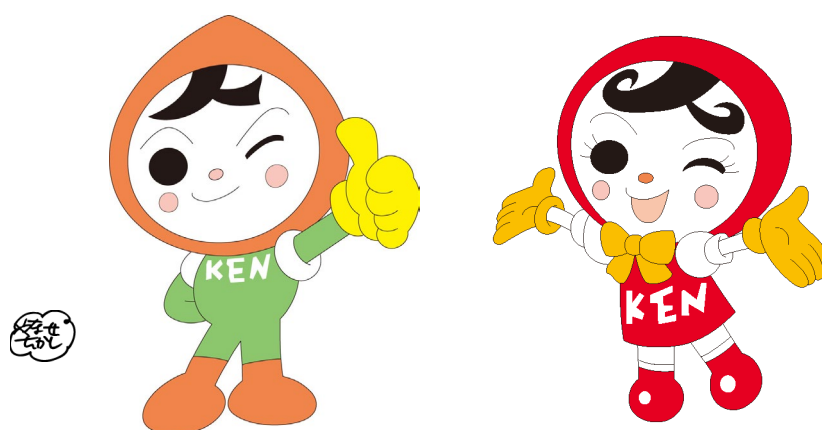


人権擁護委員が出向いての「人権教室」 及び学校への「教材貸出しリスト」 (パワーポイント、DVDなど)

★「人権教室」「教材貸出し」は、無料です！

【 令和8年度版 】



人権イメージキャラクター

人KENまもる君・人KENあゆみちゃん

長崎人権擁護委員協議会

〈はじめに〉

「人権教室」実施の目的

- 子どもたちが自らの命の大切さや尊さに気付き、他人への思いやりの心を育むとともに、大人も含めた人権意識を高め深めます。
- 学校等における人権教育と連携しながら、より広範囲で具体的な事例をもとに積極的に人権意識を啓発します。



人権擁護委員による人権教室の様子

取り扱うテーマ

- 夢（生きる目標・希望）を持つことの大切さ
- いじめを許さない勇気
- 家族愛、思いやる心の大切さ
- 相互信頼、ルールを守ることの大切さ
- 思いやり、命の大切さ
- 高齢者への敬愛
- 障がい者、外国人への理解
- 男女平等の理解



本資料は、「人権教室・啓発活動」にあたって、法務省や長崎地方法務局とも連携し、「現有教材をリスト化」したものです。

人権擁護委員が学校などに出向いて行なう「人権教室」はもとより、各学校が独自に「人権教室」を実施する場合の教材としてご活用いただければ幸いです。

「人権教室」及び「人権啓発DVDの貸出し」をご希望の場合は、本リーフレット内の各申込書にご記入の上、FAX等でお申込みください。なお、教材をご使用の場合は、日程が決まり次第できるだけお早めにご連絡ください。



くわしくは長崎地方法務局HPをご覧ください。人権啓発資料は、法務省人権擁護局のHPからも参照できます。

長崎人権擁護委員協議会

(お問合せ先) 長崎人権擁護委員協議会 TEL. (095) 820-5982

〈 目 次 〉

パワーポイントや紙芝居などによる教材

(主に人権擁護委員が出向いて行なう人権教室で活用)

- 幼児向け …………… P.2、3
- 小学校全学年向け …… P.2、3
 - 小学校低学年向け … P.2、3、4
 - 小学校中学年向け … P.2、4
 - 小学校高学年向け … P.5
- 中学生以上向け …………… P.5

DVDを活用した教材

(主に学校などで独自に行なう人権教室で活用)

- 幼児向け …………… P.6
- 小学校全学年向け …… P.6、7、9、14、15、16、19
 - 小学校低学年向け … P.6
 - 小学校中学年向け … P.7、8、11
 - 小学校高学年向け … P.7、8、11、18
- 中学生以上向け …………… P.8～13、16、19
- その他、一般向け…テーマ別に各種DVD教材があります。ご相談ください。

パワーポイントや紙芝居などによる教材

(主に人権擁護委員が出向いて行なう人権教室で活用中です)

* 「ぐらぐらもりのおばけ」(幼児～小学校低学年向け)

- ・形式ー パワーポイント、紙芝居
- ・物語の所要時間ー 約25分
- ・内容とねらいー いじめをしてはいけないこと。みんなで仲良くすることで明るい毎日が送れることを認識し合う。



* 「白い魚とサメの子」(小学校低・中学年向け)

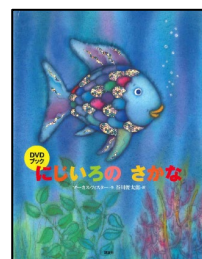
- ・形式ー パワーポイント、紙芝居
- ・物語の所要時間ー 約25分
- ・内容とねらいー 泳ぐのが遅い白い魚はいつも他の魚からいじめられており、サメからも狙われていた。白い魚は悲しくてサメから食べられてもいいと思っていたが、ある日海の中に嵐がやってきて…。「自分らしさを大切に」という話。



* 「にじいろのさかな」(幼児～小学校低学年向け)

※読み聞かせ本もあり

- ・形式ー 読み聞かせ本およびDVD
- ・物語の所要時間ー 13分
- ・内容とねらいー 虹色のうろこをもつ魚は、自分の美しさを自慢するがあまりまわりの魚たちと仲が悪い。「たこのおばあさん」のアドバイスにより、次第に友だちと仲良くなってゆく。



* 「ひびの入った水がめ」(小学校全学年向け)

- ・形式ー パワーポイント(出前教室向き、台本あり)
- ・物語の所要時間ー 約15分
- ・内容とねらいー ひびの入った水瓶の「働き」を通じて、人間は何かの欠点をもっていても誰でも支え合い世の中の役に立っていることを考え合う。



* 「いっちゃんごめんね」(小学校低学年向け)

- 形式ー パワーポイント
- 物語の所要時間ー 画面そのものは10分
- 内容とねらいー 一年生になった「いっちゃん」は「ランドセルの色」が他の友だちと違っていたことからいじめられていた…。*このケースをモチーフに他の題材でのやりとりを。



* 「ずっとともだちでいたいから」(幼児~小学校低学年向け)

- 形式ー 紙芝居
- 物語の所要時間ー 約10分
- 内容とねらいー 3羽のカラスとスズメとの間で起こるいじめ問題を分かりやすく伝え、振り返りや今後の展開を一緒に考えてもらうことでより一層の理解を促進することを目的とする参加型の紙芝居。



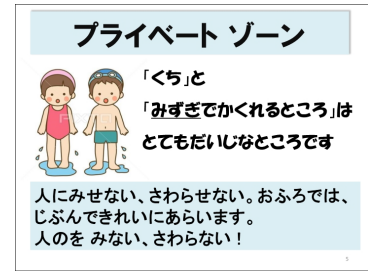
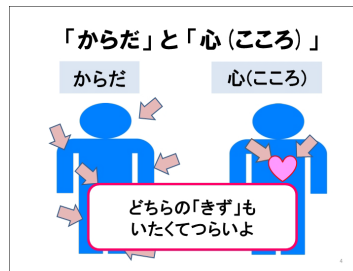
* 「ぼくのきもち きみのきもち」(小学校全学年向け)

- 形式ー 紙芝居
- 物語の所要時間ー 約10分
- 内容とねらいー 「相手への理解、相手を思いやる気持ちの大切さを主なテーマとして、いじめられている児童(シバ夫)と、いじめをしている児童(ブル太郎)の体(立場)が入れ替わることで、お互いの気持ちに気づき、理解し合う姿を描いたもの。



子どもたちの心と体を守り、生きる力が育つ参加型人権教室

* 「わたしとあなたの心と体をたいせつに」 (小学校1・2年生向け)



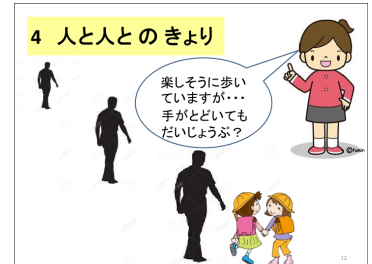
- 形式ー パワーポイント、ロールプレイ (児童参加)
- 所要時間ー 45分 (調整可能)
- 内容とねらいー 心と体の傷、プライベートゾーン、ストップルール、私とあなたとの関係、及び「NOを言う・逃げる・相談する」についてやり取りをしながら、心と体への暴力があることを学び、「私もあなたも大切」ということに気づき、加害と被害の場合の対処方法を一緒に考え、練習をする。



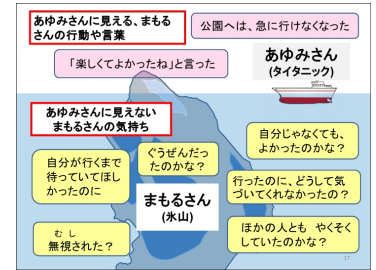
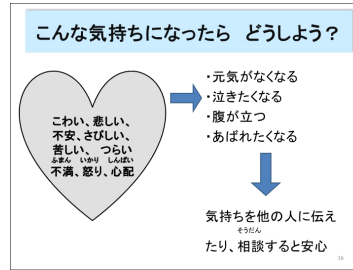
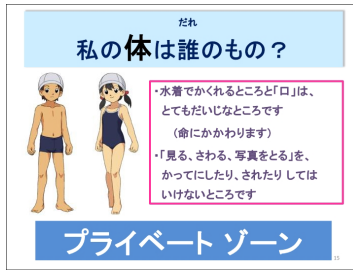
* 「自分らしさを大切に」 (小学校3・4年生向け)



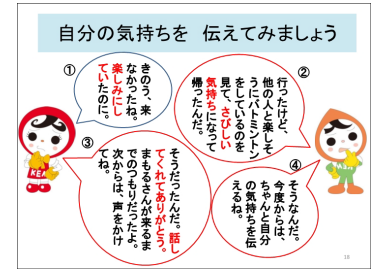
- 形式ー パワーポイント、ロールプレイ・ワーク (児童参加)
- 所要時間ー 45分 (調整可能)
- 内容とねらいー 好きな物、したい仕事、性自認、プライベートゾーン、人間関係の境界線、及び「NOを言う・逃げる・相談する」についてやり取りをしながら、安心・安全な距離、男女共同参画、LGBT などについて学ぶことにより、自分らしさの大切さに気づき、安心・安全が脅かされた場合の対処方法を一緒に考え、練習をする。



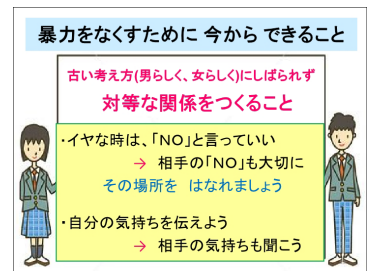
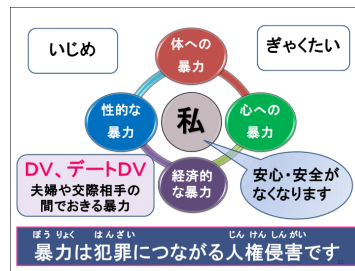
* 「気持ちを言葉で伝えよう！」(小学校5・6年生向け)



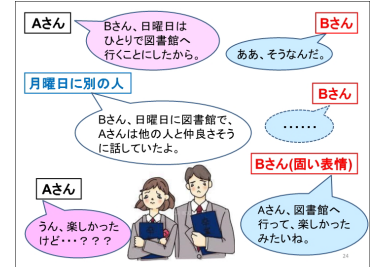
- 形式ー パワーポイント、ロールプレイ・ワーク (児童参加)
- 所要時間ー 45分 (調整可能)
- 内容とねらいー プライベートゾーンへの暴力や対人関係で傷ついた場合の、「NO を言う・逃げる・相談する」についてやり取りをしながら、気持ちを伝えることや相談することの大切さを学ぶことにより、気持ちを言葉で伝えることの大切さに気づき、対等な関係をつくるためのコミュニケーションの方法(アイメッセージ)を一緒に考え、練習をする。



* 「デート DV とは？」(中学生向け)

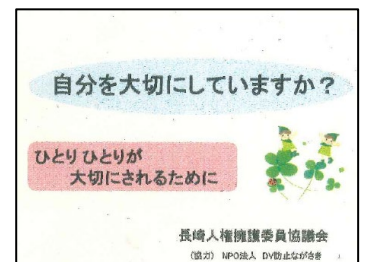


- 形式ー パワーポイント、ロールプレイ・ワーク (生徒参加)
- 所要時間ー 45～50分 (調整可能)
- 内容とねらいー デートDVは身体的、精神的、性的、経済的暴力が複合的に起こり、対等ではない一方的な支配とコントロールが特徴であることや、SNSでの性的被害についてやり取りをしながら学ぶ。さらに、デートDVを予防するための基本である対等な関係をつくるため、コミュニケーションの方法(アイメッセージ)を一緒に考え、練習をする。



* 「自分を大切にしていますか？」(中学生向け)

- 形式ー パワーポイント、ロールプレイ・ワーク (生徒参加)
- 所要時間ー 50～90分 (調整可能)
- 内容とねらいー 家庭や学校や社会でのいろいろな暴力による人権侵害があることを学ぶ。加害からも被害からも自分を守るためには、対等な関係が大切であると気づき、そのためコミュニケーションの方法(アイメッセージ)を一緒に考え、練習をする。



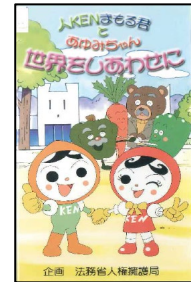
DVDを活用した教材

(主に学校などで独自に行なう人権教室に活用できます)

① 「－ 人KENまもる君とあゆみちゃん － 世界をしあわせに」

(幼児、小学校全学年向け)

- 所要時間－ 15分23秒
- 内容－ 世界のみんが幸せになることを願い旅する人KENまもる君とあゆみちゃんが、困っている野菜村の村人を助ける。



② 「じんけんの森の大冒険 (コンテンツ)」

(小学校低学年以上向け)

- 所要時間 (3編構成)－ 約50分
- 内容－

〈メッセージ編〉

佐藤弘道 (NHK体操のお兄さん) …これまでの人生を振り返って今思うこと。

松本梨香 (声優) …体調が悪い時もポジティブに捉え前に進む。

森本稀哲 (プロ野球) …いじめを受けた体験と友だちが助けてくれた。

やなせたかし (アンパンマン作者) …世の中みんなで助け合って生きている。

〈お話編 全12短編〉

- 1話－男は仕事、女は家庭？
- 2話－私の話を聞いてほしい…
- 3話－子どもたちの笑顔で…
- 4話－バリアフリーはみんなのために…
- 5話－同和問題って何？
- 6話－ご飯はどうやって食べるの？
- 7話－正しく使おうインターネット
- 8話－おじさんも帰る家がほしい
- 9話－だれがすてたの？
- 10話－小さな命
- 11話－ひとつの押し花
- 12話－あなたの夢はなんですか…



③ 「走れジョン」(小学校全学年向け)

- 所要時間ー 24分
- 内容ー ある日、関西なまりの生徒が転校してくるが、転校生の「言葉」をめぐるいじめが始まり、しだいにエスカレートしていく。そのうち転校生は不登校となるが「犬のジョン」の活躍によって…。



④ 「友だちの心の痛み」(小学校中・高学年向け)

- 所要時間ー 26分
- 内容とねらいー 母のいない二人のいじめっ子といじめられっ子の出来事について学級全員で学級会を開催し真剣に議論し合う。その中でそれぞれが何かを感じ合ってくる。



⑤ 「勇気のお守り」(小学校中・高学年向け)

- 所要時間ー 16分
- 内容ー いじめの解決と子どもたちに「一人ひとりが大切な存在であることを…」
- 進め方ー 45分程度の時間をとった進め方のマニュアル付。

※1

⑥ 「自分の胸に手を当てて」(小学校中・高学年向け)

- 所要時間ー 15分
- 内容ー 学校裏サイトの書き込みやメールなどを悪用したネットいじめ
- 進め方ー 45分程度の時間をとった進め方のマニュアル付。



※1 については、1本のDVDに収録されています。

⑦ 「翔太のあした」(小学校全学年、一般向け)

- 所要時間ー 54分
- 内容ー 男女共同参画に関するあらゆる場面が映し出されその問題提起について考える。



⑧ 「プレゼント」(小学校中学年向け)

- 所要時間ー 17分
- 内容とねらいー 思いやりにもとづく誕生日へのプレゼントをめぐり、それがいじめへと発展していく。
- 進め方ー 45分程度の時間をとった進め方のマニュアル付。



⑨ 「見上げた青い空」(中学生、一般向け)

- 所要時間ー 34分
- 内容ー いじめにあった友人が自殺した後、いじめに対する気持ちは…。



⑩ 「いじめをなくすために、今」(小学校高学年、中学生、一般向け)

- 所要時間ー 15分
- 内容ー 自らの体験を通して命の大切さを知り、いじめを傍観することをやめた。

⑪ 「温かさを分け合って」(小学校高学年、中学生、一般向け)

- 所要時間ー 15分
- 内容ー 作者が東日本大震災を機に人の温かさに触れる一方、心無い言動に接し人権について改めて考える。



⑫ 「リスペクト アザース」(小学校高学年、中学生、一般向け)

- 所要時間ー 15分
- 内容ー アメリカと日本の対人関係を比較しながら、人権を尊重し合うために何が大切か？

※2 については、1本のDVDに収録されています。

⑬ 「インターネットの向こう側」

(中学生、高校生、教職員、一般向け)

- 所要時間ー ドラマ27分、解説10分
- 内容ー 学校で現実起きた「ネットいじめ」「プロフ被害」など携帯やインターネットが抱える問題点について先生、生徒、保護者が話し合う。



⑭ 「デートDVって何？」(中学生、高校生、大学生、一般向け)

- 所要時間ー 25分
- 内容ー 若者の男女の交際の中で、あらゆる場面を描き出し対等な関係について考え合う。
- 授業の進め方ー 50分程度の時間を設定し、ケースごとの着眼点などについて生徒同士での「話し合い」やコメントを加える。活用手引き付。



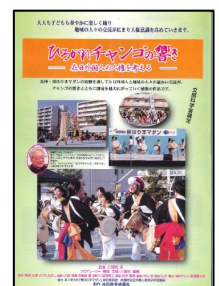
⑮ 「桃色のクレヨン」(小学校全学年、一般向け)

- 所要時間ー 28分 (テーマ: 命の大切さ、障がい者)
- 内容ー 外国から帰国したいところには知的障害があるということ隠すためについたウソがクラスメートにばれて仲間はずれになるが…。



⑯ 「ひろがれチャンゴの響き」(小学校全学年、中学生、高校生、地域向け)

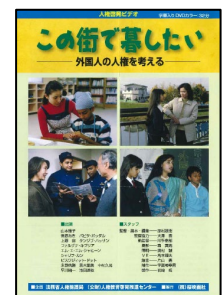
- 所要時間ー 38分
- 内容ー 子どもたちの合唱や学生たちの演奏、そして住民も含めた地域全体で外国人(韓国)との交流(マダン)を紹介したもの。在日外国人の人権を考える。



⑰ 「この街で暮りたいー外国人の人権を考えるー」

(一般向け)

- 所要時間ー 30分
- 内容ー 日本の子どもたちはバングラディシュから来ている子どもに肌色が黒いことを責める。また、大人たちも外国人ということでアパートを貸すことを拒否している。



⑱ 「なくせ! ストーカー!ー心の闇に潜むものー」

(中学生以上向け)

- 所要時間ー 45分
- 内容ー 地方から東京の大学に通う男子学生が同校の女学生を一方的に好きになり、ある日ひよんなことからその女性と映画を観に行くこととなった。しかし、自分に好意をもっていると思い込んだ男子学生は、女性に対し執拗な「ストーカー行為」を繰り返すこととなる。



⑱ 「未来を拓く5つの扉～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品

朗読集～」(中学生、一般向け)

- ・所要時間— 全46分(全編再生41分、審査員長からのメッセージ5分)
- ・内容— 全国中学生人権作文コンテストでは、次代を担う中学生が、身の周りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えている。このビデオでは、入賞作品の中から5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介。



〈朗読作品〉※朗読— 俳優：濱田 龍 臣・AKB48：大和田 南那

- 1) 「本当の国際化とは」(7分30秒)
- 2) 「電車内に咲いた、笑顔の花」(7分30秒)
- 3) 「立ち止まる」(8分)
- 4) 「NO!と言える強い心をもつ ～ハンセン病問題から学んだこと～」(8分30秒)
- 5) 「絆」(6分30秒)

〈審査員長からのメッセージ〉

全国中学生人権作文コンテスト中央大会審査員長(作家) 落合 恵子

⑳ 「聲の形」(中学生向け)

- ・所要時間— 30分
- ・内容— 原作の「聲の形(こえのかたち)」(講談社)は、現代の子どものリアルな表情を描きつつ、「いじめ」や「障がい者との共生」などの難しいテーマを読者が自然に考える事のできる優れた物語で、それを基本に、教材としてのテーマを付加したドラマ形式の学習教材。

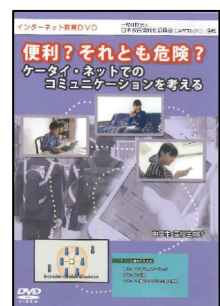


㉑ 「便利?それとも危険?」

～ケータイ・ネットでのコミュニケーションを考える～

(中学生、高校生向け)

- ・所要時間— 22分
- ・内容— インターネット教育DVD



②② 「スマホの安全な使い方教室～気をつけようSNSのトラブルに～」

(小学校高学年～大人向け)

- ・所要時間ー 23分
- ・内容ー ドラマとナビゲーターの解説を通して、個人情報の取り扱い、SNSに潜む危険などのトピックを取り上げ、スマートフォンの安全な使い方を学ぶ。

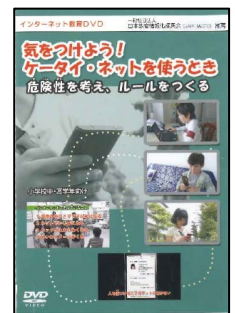
- 1) プロローグ (1分19秒)
- 2) 個人情報は大丈夫?とくに写真は要注意! (6分20秒)
- 3) リアルに会うことの危険 (4分13秒)
- 4) ネット犯罪の危険 (3分37秒)
- 5) 誤解からネットいじめへ (6分21秒)
- 6) エピローグ (1分27秒)



②③ 「気をつけよう! ケータイ・ネットを使うとき

～危険性を考え、ルールをつくる～ (小学校中・高学年向け)

- ・所要時間ー 22分
- ・内容ー インターネット教育DVD



②④ 「外国人と人権～違いを認め、共に生きる～」 (人権啓発担当者、一般向け)

- ・所要時間ー 約33分
- ・内容ー 我が国に入国する外国人の増加に伴い、言語、宗教、習慣等の違いから、外国人をめぐる様々な人権問題が発生していることから、こうした状況を改善するため、外国人の人権に関する理解や関心を深めることを目的としたもの。



②⑤ 「わたしたちが伝えたい、大切なこと

～アニメで見る全国中学生人権作文コンテスト入賞作品～

(中学生、一般向け)

- ・所要時間ー 約30分
- ・内容ー 近年の全国中学生人権作文コンテスト入賞作品から
 - ①外国人問題、②障がい者スポーツ、③障がい者理解を題材



とする3作品をアニメ映像化したもの。

- 1) 「差別のない世界へ」(8分)
- 2) 「手伝えることはありますか」(7分)
- 3) 「共に生きるということ」(7分)
- 4) 審査委員長からのメッセージ…作家：落合恵子(8分)

・「第44回全国中学生人権作文コンテスト長崎県大会」の受賞作品については、長崎地方法務局HPに掲載しています。

②6 「インターネットと人権～加害者にも被害者にもならないため～」

(中学生、高校生、保護者向け)

- ・所要時間— 約30分
- ・内容— インターネットの急速な普及に伴い、中高生がインターネット上で深刻な人権侵害を受けることが増加していることから、こうした状況を改善するため、インターネット上における人権尊重やその安全な利用に関する理解や関心を深めることを目的としたもの。



②7 「いじめ — 一歩ふみ出す勇氣 —」

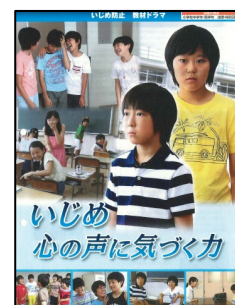
(中学生、道徳・特別活動用)

- ・所要時間— 約19分
- ・内容— 中学生向けの、いじめ防止教材ドラマ。いじめの傍観者だった主人公が葛藤し、仲間と一緒にいじめの被害者を救っていかこうとするストーリーを通して、いじめ解決のために一歩ふみ出すことの大切さを伝えている。



②8 「いじめ 心の声に気づく力」(小学校中・高学年、道徳・特別活動用)

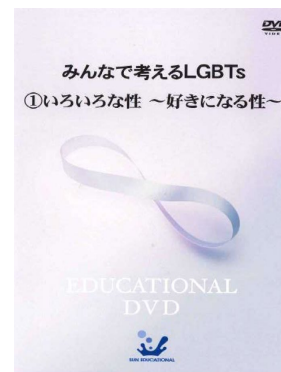
- ・所要時間— 19分
- ・内容— 小学校中・高学年向けの、いじめ防止教材ドラマ。子どもたちがドラマに登場するいじめの被害者・加害者・傍観者の立場に自分を置き換えて視聴することで、いじめの傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識を持つことをねらいとしている。



②⑨ 「みんなで考える LGBT s

①いろいろな性～好きになる性～」(中学生・高校生向け)

- ・所要時間— 23分
- ・内容— 異性を好きになるか、同性・両性を好きになるか、あるいは誰にも恋愛感情を抱かないといった性的志向は、嗜好や志向とは異なる「指向」であり、本人が選択できるものではないと考えられています。本巻は、同性愛者(ゲイ・レズビアン)である生徒たちのドラマを見ながら、好きになる性の多様性について考える映像教材です。



③⑩ 「みんなで考える LGBT s

②いろいろな性～心の性・表現する性～」

(中学生・高校生向け)

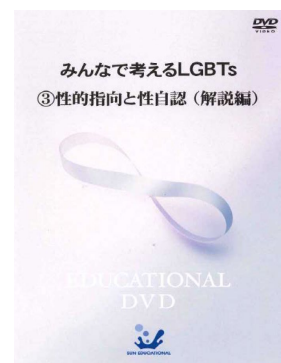
- ・所要時間— 19分
- ・内容— 体の性と心の性が異なるトランスジェンダー、男でも女でもないとして自認するXジェンダー、自身の性自認に揺れ動くクエスチョニング…、心の性、表現する性は実に多種多様です。近年は学校などにおける多目的トイレの設置や男女共用制服の整備など、徐々に教育現場でも取り組まれきています。自分が何者であるのかという戸惑いや揺らぎを経験する生徒たちの物語を見て、心の性や表現する性について考えます。



③⑪ 「みんなで考える LGBT s

③性的指向と性自認(解説編)」(中学生・高校生向け)

- ・所要時間— 22分
- ・内容— 統計によると、人口の約8%前後がLGBT sであると推定されています。しかし、学齢期の早い段階での教育を待ち望まれていながら、教員自身の正確な知識や理解が追いついていないという現状があります。本巻では、性の多様性を解説し、LGBT sを取り巻く社会の動きなども紹介し、その理解を深めます。



③② 「アニメ多様性の芽をはぐくむ

①人種・国籍」(小学生・各種教育機関向け)

- ・所要時間ー 12分
- ・内容ー 来日・滞在する外国人は年々増加しており、子どもたちにとっても身近に外国人と接する機会が増えてきています。見た目や言語、文化、習慣など様々な側面で「違う」存在である外国人との出会いは、子どもたちにとって新鮮かつ多様性を知る貴重な経験になる一方で、その違いに起因する誤解が生じてしまうことや無理解な態度が表出されてしまうことがあるかもしれません。
この巻は、子どもたちが人種、国籍の違いから起こってしまうことがある無意識な思い込みや偏見、差別的な感情が自分自身の中にもあるかもしれない、そういった思考に気付くと共に、お互いを尊重できる感性をはぐくむことをねらいとしています。



③③ 「アニメ多様性の芽をはぐくむ

②LGBTQ+」(小学生・各種教育機関向け)

- ・所要時間ー 13分
- ・内容ー 性的マイノリティ (LGBTQ+) が自分の性的指向や性自認に気付く時期には個人差がありますが、早い場合は小学校入学前ということもあります。幼少期から「他の人と違う」ことに戸惑いを持つ場合も多く、苦悩や葛藤を抱くことも少なくありません。
この巻では、どの性を好きになるのか、どの性別で生きたいと思うのか…、性的指向と性自認は多様であり、他者の存在を否定することなく誰もが生きやすい社会が望まれること、自分は自分であっていい、といったメッセージを伝えます。



③④ 「アニメ多様性の芽をはぐくむ

③「障害」(小学生・各種教育機関向け)

- 所要時間— 16分
- 内容— 視覚障害、聴覚障害、知的障害、発達障害など様々な障害があります。障害を持つ人はそれぞれ日常生活における困難や固有の悩みを持つ場合があります、自分は障害を持っていないと自覚している人にとってはリアリティを持って理解されづらいことかもしれません。

この巻では、障害を持つゆえの生きづらさや不便さはある一方で、それも個性であること、どちらか一方が助け一方が助けられる存在という認識を持たないよう、お互いに対等な関係性を構築していくのが当たり前、そう感じてもらえるような構成としました。



③⑤ 「カミングアウト～落とし穴に陥らないために～

①「カミングアウトする？しない？」(生徒向け)

- 所要時間— 15分
- 内容— 学校という社会の中で、自身のセクシュアリティをカミングアウトしているLGBTQ+当事者である生徒は多くはありません。しかし、カミングアウトをするべきか悩んでいる生徒も多く、また、友達からのカミングアウトがあった場合にどのように受け止め、反応したらいいか考える生徒もいます。

本巻ではカミングアウトすることで起こりうる様々な変化や、カミングアウトする場合の方法や環境作りなどについて考える物語です。カミングアウトをする当事者だけでなく、受ける立場、またそれに関わる立場などそれぞれの視点を描きます。



③⑥ 「あなたのクラスは大丈夫？」

悪質ないじめは進行していく」(小学生向け)

• 所要時間— 15分

• 内容— ■いじめの進行

校庭の片隅で、秒数を数える繁浦幸太。ずっと変わることがない鬼の役割、授業が始まって解放されないかくれんぼ。これはいじめだろうか？遊びだろうか？

■孤立化

掃除の時間。黒板の方に寄せられた机と椅子、ひと組だけ運ばれていない幸太の席。いじめのターゲットではない子どもは、傍観者としていじめに加わっていく。

■無力化

裸足で教室に来た幸太に、「チクった」と詰め寄る加害者たち。反抗的な態度や言動があると、反撃は一切無駄だと言葉や徹底的に押さえつけられる。自分には誰も助けてくれる人はいないんだと信じるようになるまで続く。

■透明化

いじめが進行していくと、言いなり状態の被害者は加害者と一緒に無理矢理いじめの仲間にさせられることもある。幸太は被害者側であることまで奪われていく。



③⑦ 「深刻ないじめ最初の異変は？」

一人ひとりが無関心ではいけない」(中学生向け)

• 所要時間— 22分

• 内容— ■イジられキャラ

「イジられキャラ」として定着していた中島冬弥。このクラスでは、ちょっかいを出すことを「イジる」と言い、イジられやすい人を「イジられキャラ」と呼び替えていた。

■孤立化

いじめのターゲットではない生徒は、傍観者としていじめに加わっていく。冬弥の担任も、普段から「イジられキャラ」だった彼の態度や表情、クラスの楽しそうな雰囲気、些細な違和感は流されてしまう。



■無力化

いじめから逃げ出すための訴えは「チクる奴は最低」という言葉にすり替えられ、妨害される。

■透明化

いじめによる孤立化、無力化が進行すると、いじめが当たり前のことになってしまい、誰も気にしなくなる。冬弥は友だちに「ごめんなさい。さようなら」とメッセージを送り、屋上の扉を開けた。

③⑧ 「いじめの構造を考える

孤立化 無力化 透明化」 (教職員向け)

・所要時間— 27分

・内容— ■いじめの定義

最も簡単ないじめの見分け方は「相互性の有無」だと言える。

■いじめの未然防止

ある小学5年生のクラスでは、自分の中の「変」と他者が考える「変」を共有する授業を行った。

■孤立化・無力化・透明化

いじめへの対応や対策、防止策や関連した授業を考える上で、いじめの構造を理解することが重要になる。いじめが進んでいく段階には、友達から引き離されしつこく嫌がらせをされる「孤立化」。逆らっても無駄だと被害者に思い知らせ、逆らえば更に酷くいじめる「無力化」。そして周囲もいじめに慣れてしまい、気にしなくなってしまう「透明化」の3つがあると言われている。

■いじめの早期発見と対応

いじめを進行させないためには、些細な違和感を敏感に感じ取り、いじめの芽となる言葉の入れ替えや、他者との違いを受け入れない考え方を摘み取っていく必要がある。教員も1人で抱え込まず、様々な立場の大人が組織的に子どもを見守ることが大切だ。



③9 「友だちと同じでなくてもいい

発達障害を乗り越えた西川さんの場合」

(小学校高学年以上・一般向け)

- 所要時間ー 22分
- 内容ー 文部科学省の調査発表によると、発達障害の可能性のある小中学生は通常学級に8.8%、11人に1人の割合で在籍しているそうです。発達障害は年々社会的に認知され、2000年代から全ての子どものニーズに応えられることを目的に「インクルーシブ教育システム」が推進されています。しかし一方で、学校のシステムが追い付かず個別のニーズに応えられなかったり、周囲の理解が足りずに苦しむ子どもやその保護者、指導者は少なくありません。

そこでこの作品は、発達障害の特性について解説し、発達障害当事者である西川幹之佑さんや周囲の方々へインタビューします。『友だちと同じでなくていい』では、幹之佑さんが発達障害の特性によってどのような生きづらさや悩みを経験し、向き合ってきたかを聞き取りながら、その実例を通して、自身の特性に悩む子どもたちに「障害の有無にかかわらず、特性は個性であり、あなたはそのままいい」ということを示唆する内容になっています。また、幹之佑さんの周囲の方々（学校の恩師や母親など）に話を伺って、特性がある子どもとの向き合い方を考えていきます。



④0 「あなたは大丈夫？考えよう！インターネットと人権」

- 所要時間ー 18分
- 内容ー インターネットはパソコン、スマートフォン、タブレット等を通じて手軽に利用でき、生活を豊かにするものである一方、使い方を誤ると、犯罪の被害者にも加害者にもなり得るリスクがあります。近年では、インターネット上の人権侵害は増加傾向にあり、深刻な社会問題となっています。このDVDは、インターネットを適切に使用するためにはどういうことに気を付けていけばいいか、インターネット上で起きる人権侵害の被害者にも加害者にもならないためにはどうすればいいかを、事例をもとに学んでいく教材です。



④ 「よくわかる！ こどもの権利条約」

—児童の権利に関する条約—

- 所要時間— 20分
- 内容— 児童虐待や性被害など、こどもをめぐる人権問題は、依然として深刻な状況にあります。

困難を抱えるこどもが自ら声を上げるためには、こども自身に、自分が様々な権利の享有主体であることに気付いてもらうことが必要です。

そこで、こども自身が「自分には大切な権利がある」ということを実感するとともに、大人がこどもの権利を守る責任についての理解を深め、こどもが安心して成長できる社会づくりにつなげることを目的として、本教材を制作しました。

本教材では、啓発冊子『よくわかる！こどもの権利条約—児童の権利に関する条約—』を基に、こどもが親しみやすく、理解しやすいアニメーションをとおして、「こどもの権利条約」の内容を紹介しています。





人権イメージキャラクター



人KENあゆみちゃん・人KENまもる君

